千葉県では交通死亡事故が多発しています

千葉県では、交通死亡事故が各地で多発しています。

ドライバーの皆さん

交通事故の多くが歩行者の道路横断中に起きています。
安全速度を守り、歩行者に思いやりを持った運転を心がけてください。

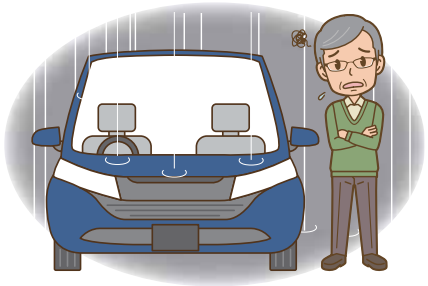
歩行者の皆さん

道路を横断するときは、一旦止まって、前後左右の安全確認。
夜間、外出するときは、明るい色の服装で反射材を身に付けてください。

高齢ドライバーは「はればれ」運転を

県警では、交通事故の危険を避けるため、運転するときと場所を適切に選択し、運転能力が十分に発揮できるよう、心身及び環境を整え、加齢に伴う運転能力の低下を補うような運転方法を採る、**「はればれ運転」**を推奨しています。

「体調がすぐれない日や雨の日は、運転しない」など、天候や自身の体調を考慮して、適切な安全行動をとる「はればれ運転」に努めましょう。



◎交通事故の相談

交通事故の当事者となり、お困りの方はご相談ください。

臨床心理士による心のケアも行っています。県内各市町の巡回相談も行っていますので、日程等はお問い合わせください。

なお、くらし安全推進課ホームページでも巡回相談日程や交通事故Q&Aをご案内しています。

千葉県交通事故相談所　検索

問い合わせ先

○本　　所…県庁本庁舎２階　TEL 043-223-2264
○東葛飾支所…東葛飾合同庁舎４階　TEL 047-368-8000
○安 房 支 所…安房合同庁舎１階　TEL 0470-22-7132

◎千葉県交通安全教育推進員の派遣

学校、町内会、職員研修などで交通安全教室を開く際にご活用ください。対象者に合わせて経験豊富な推進員を派遣いたします。(講師料は無料ですが、講師の交通費等の実費分は負担願います。)

◎交通安全ビデオの貸出

交通安全教育に役立てていただくために、交通安全ビデオ(DVD･VHS)の貸出を行っています。

ビデオ一覧は、くらし安全推進課ホームページをご覧ください。

千葉県交通安全ライブラリー　検索

問い合わせ先

千葉県環境生活部
くらし安全推進課 交通安全対策室 TEL 043-223-2263

ちば 交通安全

思いやり交通千葉

県内の交通事故	
発生件数	9,068件(−3,026件)
死者数	92人(−25人)
負傷者数	10,848人(−3,871人)
死者全国5位 令和2年9月末時点(前年比)	

令和２年９月末現在の確定値です。最新の件数については千葉県警ホームページにて公表しています。

第175号　発行：千葉県環境生活部くらし安全推進課　電話 043(223)2263　FAX 043(221)2969

冬の交通安全運動

令和２年12月10日から令和２年12月19日まで

ハイビーム　こまめに活用　事故防止

解　説

①自転車も一時停止をしなければいけません。
②傘差し運転は危険ですので雨具を着用しましょう。
③並んで走ってはいけません。
④左側を走行しましょう。
⑤周りの音が聞こえない状態で運転することは禁止されています。
⑥横断歩道に歩行者がいたら、歩行者の通行を妨害してはいけません。
⑦二人乗りは大変危険ですのでやめましょう。また、左側を走行しましょう。
⑧渡ろうとしている人がいたら車は止まらなくてはいけません。
⑨道路の無理な横断は危険です。
⑩ながら運転は大変危険ですのでやめましょう。
⑪自転車も飲酒運転をしてはいけません。
⑫車道の左側端に寄って走行し夜間はライトを点灯しましょう。

詳しい説明はこちら⇒

千葉県・千葉県交通安全対策推進委員会